



数の子
特集

留萌市応援寄附の運用状況

市では、「ふるさと・るもいの応援団」からの寄附を活用しながら、さまざまな事業に取り組んでいます。

問 市・ふるさと納税課 TEL 56-5001

「若者たちが萌えるまち」留萌市応援寄附

令和7年度は、寄附件数が延べ10万548件（個人10万530件、団体18件）、総額15億8,724万5,913円となりました。なお、地域別では、道内4,618件、道外9万5,930件でした。

【温かいメッセージが応援者から届きました（一部を抜粋）】

ツーリングで留萌の綺麗な景色をみて、寄附を思いつきました。／JR留萌本線の廃線を寂しく思う一人です。名産の幸多い土地だと思いますので、今後とも活気あることを願います。／釣りでよくお邪魔してます。南岸壁のトイレの整備有難うございました。いつも利用させていただいているので、何かの形でお礼が伝えられたらと思い、ふるさと納税を利用させていただきました。／留萌がもっと豊かなまちになり、みなさんが幸せになれるように頑張ってください。ほか

● 留萌市応援基金の状況(令和7年度実績)

寄附事業の区分（略称）	令和6年度末	令和7年度		合計
	累計額	活用金額	積立可能額	
(1) 萌える若者たちのまちづくり	8,354万9,560円	1,844万4,166円	3,315万9,445円	9,826万4,839円
(2) ふるさとと海づくり・里山づくり	2億2,001万2,735円	2,420万4,185円	5,420万3,023円	2億5,001万1,573円
(3) ニシン文化の継承	5,686万1,476円	34万1,000円	1,482万1,443円	7,134万1,919円
(4) 食のブランド化、食育	7,817万5,798円	0円	1,784万9,238円	9,602万5,036円
(5) 健康で輝きのある元気づくり	2,553万4,494円	106万3,200円	771万4,049円	3,218万5,343円
(6) 安心して暮らせる地域医療づくり	1億1,159万7,051円	3,104万9,045円	3,469万3,532円	1億1,524万1,538円
(7) こどもの健全な育成	2億4,153万1,907円	5,757万5,676円	8,670万4,997円	2億7,066万1,228円
(8) 市長が特に必要と認める重点事業	7億0,248万8,187円	3億1,569万1,460円	5億0,936万8,073円	8億9,616万4,800円
スポーツを通じて子ども達を応援	1億1,650万7,632円	931万5,301円	4,688万5,219円	1億5,407万7,550円
基金運用益	-	-	256万6,848円	256万6,848円
新型コロナウイルス感染症対策	2,761万8,998円	20万6,082円	0円	2,741万2,916円
基金運用益	-	-	4万6,464円	4万6,464円
前各号に掲げる事業の他	-	-	86万5,030円	86万5,030円
合計	16億6,387万7,838円	4億5,789万0,115円	8億0,887万7,361円	20億1,486万5,084円

※令和7年度（2025年度）中の寄附金から、返礼品や返礼品の送付に係る経費を差し引いた金額と基金積立金により得られた運用益を基金への積立可能額としています。

企業版ふるさと納税は、件数12件・220万円の寄附を受け入れ、全額事業へ充当しています。

新型コロナウイルス感染症対策、前各号に掲げる事業の他は応援基金とは別に積み立てます。

市では、「留萌市応援寄附金（ふるさと納税）返礼品」への提供を希望する協力事業者（市内に本社または支社などがある事業者）を募集しています。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

市ふるさと納税に関するページ(市HP)QR▼



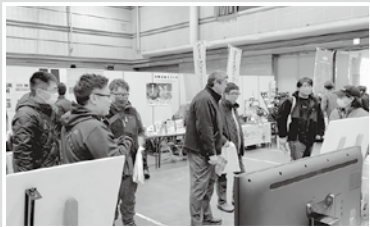
◎ 『「若者たちが萌えるまち」留萌市応援寄附』の詳細については、市ホームページをご覧ください。

◆令和7年度 活用事業

令和7年度は、留萌市応援基金を取り崩し、76の事業を実施しました。そのうち7つを紹介します。
なお、その他の事業については、市ホームページで公表していますのでご覧ください。
市では、より良いまちづくりのため、今後も寄附金を効果的に活用していきます。

◎スマート農業推進事業

194万5,247円



スマート農業推進フォーラム2025に参加し、最新のスマート農業技術に対する知見を深めました。自動操舵機能付き田植え機1台、ワイドスプレッダー1台に対して事業費の1/4を助成し、スマート農業機器の導入の促進につながり、農業者の作業の効率化及び省力化が図られ、所得の向上等につながることを期待されます。

◎冬季スポーツ環境推進事業

256万9,622円



圧雪車を活用し、神居岩スキー場クロスカントリーコース等の環境を整備することで、クロスカントリー全国大会出場など優秀な成績をおさめる市民が出てきています。

◎るもいE Cタイム導入事業

1,161万5,450円



小学校3・4年生への外国語活動へスムーズにつなげていけるよう歌、お話、先生や子ども間のやり取りを通して、コミュニケーションを図る素地となる資質・能力を育成しています。

◎包括連携協定大学等活動支援補助金

45万6,000円



大学が有する知識及び技能、並びに学生の若い力を活かした地域づくり活動及び調査・研究活動を支援したことにより、地域と大学との連携及び交流を推進し、留萌市の活性化及び関係人口の増加につながりました。

◎産学官連携強化事業

59万2,536円



東海大学・公立はこだて未来大学・新星マリン漁業協同組合との産学官連携協定を締結し、学術的な専門知識を活用した、地域水産業の発展を目指します。

また、独自の水産業振興策として近年需要が高まっている海藻類の増養殖試験を実施し、地域水産業の発展を目指します。

◎浜中運動公園陸上競技場 スポーツタイマー整備事業

39万5,076円



留萌陸上競技協会、留萌走ろう会、留萌スキー連盟よりスポーツタイマー購入の要望があり、令和7年7月16日に納品しました。令和8年6月頃に開催予定の公認記録会で活用します。



◎道の駅るもい管理事業

4,967万1,360円

道の駅るもいの施設管理を行うとともに、自主事業であるスマートモデューロの活用やチャレンジショップの活用などにより、令和7年度の道の駅に訪れた人は約39万人まで達しました。